

感染症情報 4月8日～14日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	908例(堺市	63例)
②RSウイルス感染症	774例(堺市	95例)
③溶連菌感染症	506例(堺市	69例)
④手足口病	159例(堺市	24例)
⑤咽頭結膜熱	76例(堺市	4例)

府下304医療機関(堺市29)から

インフルエンザ	391例(堺市	52例)
---------	---------	------

報告数による順位。前週比16.3%増の2,571件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比13%増、堺市で前週75例→今回63例。RSウイルス感染症が府下で16%増、堺市で69例→95例であった。定点当たり大阪府は3.39→3.95、堺市で3.63→5.00であった。溶連菌感染症が府下で2%増、堺市で前週93例→今回69例。手足口病が府下で69%増、堺市で前週9例→今回24例であった。咽頭結膜熱が府下で15%増、堺市で前週・今回とも4例であった。

インフルエンザが府下で前週578例→今回391例で前週比32%減であった。堺市で前週81例→今回52例は36%減であった。定点当たり大阪府は1.90→1.29になった。堺市は2.79→1.79であった。

府下304医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症	900例(堺市	91例)
大阪府定点 2.96	堺市定点	3.14

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
51	95	66	84	84	73	82	100	85	83	97	900

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週992例→今回900例は9%減、定点当たり3.26→2.96となった。堺市で前週108例→今回91例は16%減、定点当たり3.72→3.14であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。